

(財)女性のためのアジア平和国民基金

**第91回理事会
第72回運営審議会**

平成18年12月

関係資料

新聞切り抜き
AWF関連

1-3

新聞切り抜き
「慰安婦」・戦後問題関連

4-10

新聞切り抜き
女性・人権問題関連

11-13

「国際ハンセン病センター」を解散中編

今年の夏、ハンセン病の患者の救済を目的として設立された「国際ハンセン病センター」(以下「センター」と呼ぶ)が、今年3月末で解散することになった。解散の理由は、センターの設立当初から、ハンセン病患者の救済を目的として設立されたが、その目的が達成されず、また、センターの運営に十分な資金が確保できず、センターの運営が困難な状況に陥ったためである。

来年3月末で解散するアジア女性基金 どう生かす12年の努力と課題

「アジア女性基金」(AWF)は、1994年に設立された国際的な非営利組織で、アジアの女性に対する暴力や差別を撲滅し、女性の権利を擁護することを目的として設立された。設立以来、12年間の活動を通じて、アジア各地で多くの女性を支援し、女性の権利意識を高めることに貢献してきた。しかし、今年3月末をもって解散することになった。解散の理由は、AWFの設立当初から、アジア各国の女性に対する暴力や差別を撲滅し、女性の権利を擁護することを目的として設立されたが、その目的が達成されず、また、AWFの運営に十分な資金が確保できず、AWFの運営が困難な状況に陥ったためである。



国際ハンセン病センターのメンバー



アジア女性基金のメンバー



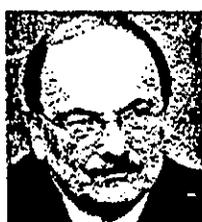
アジア女性基金のメンバー



アジア女性基金のメンバー



アジア女性基金のメンバー



アジア女性基金のメンバー



アジア女性基金のメンバー

「アジア女性基金」の設立当初から、アジア各国の女性に対する暴力や差別を撲滅し、女性の権利を擁護することを目的として設立されたが、その目的が達成されず、また、AWFの運営に十分な資金が確保できず、AWFの運営が困難な状況に陥ったためである。

アジア女性基金のメンバー

国民参加が戦争知る契機に

「戦争を知る」ための契機として、国民参加が重要な役割を果たしている。戦争を知ることは、過去の歴史を学ぶだけでなく、現在の社会を批判的に検討し、未来を展望するための重要な手段である。国民参加を通じて、戦争の真実を知り、戦争の惨状を体験し、戦争の責任を問うことが可能になる。これは、戦争を知るための重要な契機である。

歴史問題の重視を

歴史問題は、戦争を知るための重要な契機である。歴史を学ぶことは、戦争の真実を知り、戦争の惨状を体験し、戦争の責任を問うための重要な手段である。歴史問題を重視し、歴史を学ぶことが、戦争を知るための重要な契機である。

戦争拒否する因に

戦争拒否する因として、戦争を知るための契機が重要な役割を果たしている。戦争を知ることは、戦争の真実を知り、戦争の惨状を体験し、戦争の責任を問うための重要な手段である。戦争を知るための契機を通じて、戦争拒否の因を醸成することが可能になる。

現代史教育充実を

現代史教育の充実が、戦争を知るための契機として重要な役割を果たしている。現代史教育を通じて、戦争の真実を知り、戦争の惨状を体験し、戦争の責任を問うことが可能になる。現代史教育の充実を通じて、戦争を知るための契機を醸成することが可能になる。

文学交流も一助に

文学交流も、戦争を知るための契機として重要な役割を果たしている。文学を通じて、戦争の真実を知り、戦争の惨状を体験し、戦争の責任を問うことが可能になる。文学交流を通じて、戦争を知るための契機を醸成することが可能になる。

自分も似た女性

自分も似た女性を通じて、戦争を知るための契機が重要な役割を果たしている。自分も似た女性を通じて、戦争の真実を知り、戦争の惨状を体験し、戦争の責任を問うことが可能になる。自分も似た女性を通じて、戦争を知るための契機を醸成することが可能になる。

平和の道を探るから

平和の道を探るから、戦争を知るための契機が重要な役割を果たしている。平和の道を探るから、戦争の真実を知り、戦争の惨状を体験し、戦争の責任を問うことが可能になる。平和の道を探るから、戦争を知るための契機を醸成することが可能になる。

2006.12.4 毎日(9) 4面

政策立案権限を付与

首相、初の具体策明言

安倍晋三首相は、日
首相官邸で開かれた「国
家安全保障に関する官邸
機能強化会議」で、創設
を検討している日本版NSC（国家安全保障会議）に外交・安全保障分

野の政策立案権限を持た
せるよう指示した。首相
が新組織に米NSC並みの
権限を付与する方針を
明確に打ち出したのは初
め。

首相は会合で「官邸の
③情報収集・分析機能の
強化」の3点を軸に研究
するよう求めた。

首相が日本版NSCの
権限について踏み込んだ
発言をしたのは、東アジ
ア情勢が不透明感を増す
中、日本にとって中長期

が、安全保障に関するこ
とには必要最小限度にとど
めておきたいという懸念が
あった。安全保障は、東
西冷戦の時代には、北
朝鮮の核危機の際、安保
会議は一度も招集されて
いない。その後、世界情
勢はすっかり変わり、現
在の脅威は「非対称的脅
威」といわれるように、
テロをはじめ、どこから
くるかもわからない。宗
教、文化、資源というい
ふ主要な争点がある。

内閣内閣制を敷く英国の
内閣委員会を制度上の手
ダルケースとして、権
限については米NSC
を参考に研究していく。
首相は、1期目の総務任
期が切れる平成21年9月
末に新組織を発足させ
たい考えを述べる。



石原信雄座長に聞く

日本版NSCの必要性
について、約7年半にわ
たって官房副長官として
首相官邸の中核にいた石
原信雄座長に聞いた。

— 現行の安全保障会
議では、なぜなのか
現在の制度、仕組みに
問題がある。安保会議は
基本的に、シブリアン・
コントロール（文民統
制）のためのシステムに

— 情報の一元化は
官邸の情報収集の立ち

迅速な情報収集カギに

— 首相が安全保障政策を
最終決定するときに、
誤りがないようにするた
めには、今のようなチェ
ック機能だけでは不十
分。首相の判断、対応を
サポートする組織が必要
だ。

— 今まではせいぜい
う組織がなかったのか
一種の軍事アレルギ
なる。日本が危険にさら
されているという意識
を醸成する必要がある。

2006.12.6 産経 5面

[聯合ニュース 2006/12/09 07:09]

米国の「従軍慰安婦」決議案、廃棄..来年下院通過を期待

(ワシントン＝聯合ニュース) バク・ノファン特派員＝ 9月に米国下院の国際関係委員会を通過した従軍慰安婦決議案が、8日レームダック会期が終了することにより、自動的に廃棄された。

この日、民主党のマイケル・ホンダ議員は、下院の全体会議の演説を通して、従軍慰安婦決議案の通過を推進しながら、今回の会期を最後に引退したレーン・エバンズ議員について言及し、「彼は、日本軍の性奴隷として引きずられていった20万人の慰安婦の女性たちの正義のために、絶えず戦ってきた英雄だ」とし、自身がエバンズ議員の後に続いて、従軍慰安婦決議案の通過のために最善を尽くすと明言した。

親日的な立場の現デニス・ハスタート(共和)下院議長が、この間この決議案の本会議への上程に消極的だったが、一方、来年1月に下院議長になるナンシー・ペロシ議員は慰安婦問題に積極的な関心を持っていると知られており、新しい会期での通過が期待される。

ペロシ議員は、決議案の国際関係委通過の直後に、ジョン・ポーナー下院共和党院内代表とハスタート議長に電話をかけ、決議案の本会議上程を要請していた。

<森川静子訳>

河野談話見直しへ

自民 歴史教育議連 活動再開

安倍晋三首相らが平成9年に設立した自民党の歴史教育を考える議員の会（会長・中山成彬元文科相）が13日、1年ぶりに活動を再開した。昨年、主力メンバーが郵政民営化に反対して離党したため休眠状態が続いていたが、4日の復党で一気に活性化された。

安倍晋三首相ら約30人が出席。初代会長の河野洋平官房長官談話。首相も今回の答弁で旧日本軍によるいわゆる「強制の強制性」を否定していることを受け、議連内に小委員会を設置し、見直しを急務に研究を進めることを決めた。

発案には、下村博文官房副長官や山谷えり子首相補佐官、復党したばかりの古屋圭司衆議院議員ら

約30人が出席。初代会長の河野洋平官房長官談話。首相も今回の答弁で旧日本軍によるいわゆる「強制の強制性」を否定していることを受け、議連内に小委員会を設置し、見直しを急務に研究を進めることを決めた。

山谷氏が米下院国際関係委員会が9月に採択した対日非難決議に「多くの慰安婦が最終的に被害者になった」と多くの事実が認められ、出陣勲章から「慰安婦」の理由は河野談話などとの声が相次いだ。

6回を重ねた日韓歴史家会議

日本史・韓国史を相対化

成果の還元、今後の課題に

木畑 洋一



東京大教授
(英国近現代史)

きただ、よりいし、46年生まれ。東京大大学院博士課程中退。著書に『支配の代償』(東京大出版会)、『帝国のたそがれ』(同)、『第二次世界大戦』(吉川弘文館)など。

第6回を迎えた日韓歴史家会議が10月27日からの3日間、東京で開かれ、両国から30人余の歴史家が集まった。日本の歴史教科書をめぐる問題を契機に、両国間の歴史認識の溝をどう埋めるのかという課題を担って会議が始まり、毎春秋にソウルと東京で交互に開催されてきた。今回はテーマに「歴史家はいま、何をいかに語るべきか」を掲げた。

会議で、歴史研究を促進させるための委員会が設置され、それが00年に提出した「最終報告」に基づいてこうした会議の実施が盛り込まれた。国や時代を背負う歴史家間の対話がかみあろうのか、不安がなかったわけではない。第1回は45年以後(日本なり「戦後」、韓国なり「解放後」という時期である)の両国における歴史研究の動向を紹介しようところから始まった。韓国側からは民族主義史観の強さが批判的に示され、それを乗り越えて高次の歴史認識を築こうとする努力に、私たちは強い印象を受けた。

同じ目的を担うもう一つのプロジェクトである日韓歴史共同研究委員会が、日韓関係に直接かかわる問題を両国の歴史家が議論して報告書をまとめることを目的としているのに対して、日韓歴史家会議は、さまざまな地域や時代を研究する両国の歴史家が問題中心と最先端の研究状況とをぶつけあって、歴史家

としてのコミュニティを形成して行くことをめざしてきた。韓国側責任者の車河淳氏(西江大名誉教授)が欧州思想史の専門家であり、日本側組織委員長がイスラム史の板垣雄三氏(東京大名誉教授)であることも性格は示されている。議論の積み重ねで、西欧中心主義を克服する努力や、西欧近代を基準として考えられがちな東アジアの近代の性格について歴史的な考察を深めようとの努力において、両国の歴史家が共通した経験をもっていることが多様な局面で確認された。

イラク戦争や北朝鮮の核実験に示されるような形で、世界の危機が進行している現在、歴史家が何を課題として、どのように語っていくべきかという問題は、両国からの参加者を通じており、近代世界の転換点としての第2次世界大戦の位置づけや、過去についての記憶と歴史家の使命感の両方をどうめぐり、濃密な報告と討論が行われた。

この会議は、両国政府の合意による企画である。06年の首脳



歴史家の果たすべき役割をめぐり意見が交換された＝東京都港区で、日韓文化交流基金提供

会議が回を重ねるにつれ、それぞれの国の歴史家の内部での意見の違いが率直に出されるようになり、国の違いをこえた、歴史家個人々人の間の対話という雰囲気も強まってきた。議論に史料的向きを添って歴史を描いていくことを歴史家としての仲間意識とでも呼べるものが、強固になっていった。

今回は第一ラウンドの締めくくりだったが、新たな形で継続して行くことが合意された。さらに議論を深め、その成果をどうわかりやすく広く社会に還元するのかが今後の大きな課題になっていくと見られている。

歴史への責任 指弾

残留孤児 国に賠償命令

中韓両国が残留孤児の生活費をめぐって争った訴訟で、日本が敗訴した。賠償命令は、原告団が提出した。原告団は、日本政府の責任を問うた。日本政府は、原告団の主張を認めず、賠償命令を出さなかった。原告団は、日本政府の責任を問うた。日本政府は、原告団の主張を認めず、賠償命令を出さなかった。

時時刻刻

「きめ細やかな支援必要」

安倍首相は、残留孤児の生活費をめぐって争った訴訟で、日本が敗訴した。賠償命令は、原告団が提出した。原告団は、日本政府の責任を問うた。日本政府は、原告団の主張を認めず、賠償命令を出さなかった。原告団は、日本政府の責任を問うた。日本政府は、原告団の主張を認めず、賠償命令を出さなかった。

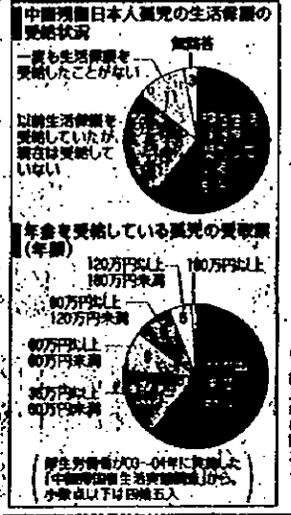
原告団「政治解決を」

原告団は、日本政府の責任を問うた。日本政府は、原告団の主張を認めず、賠償命令を出さなかった。原告団は、日本政府の責任を問うた。日本政府は、原告団の主張を認めず、賠償命令を出さなかった。

中国残留日本人孤児をめぐる経緯

1. 中国東北部に、国策で満洲国が設置され、多くの日本人が移住した。戦時体制の中で、孤児が生まれ、多くが戦死した。戦後、孤児は日本に引き揚げられた。2. 日中文化交流会が設立され、孤児の生活費を支援するようになった。3. 孤児の生活費をめぐって争った訴訟で、日本が敗訴した。賠償命令が出された。4. 原告団は、日本政府の責任を問うた。日本政府は、原告団の主張を認めず、賠償命令を出さなかった。

就職2割 遠い自立



就職している孤児は、生活費を稼ぐことができた。しかし、多くの孤児は、家族に依存している。日本政府は、孤児の生活費を支援する必要がある。原告団は、日本政府の責任を問うた。日本政府は、原告団の主張を認めず、賠償命令を出さなかった。

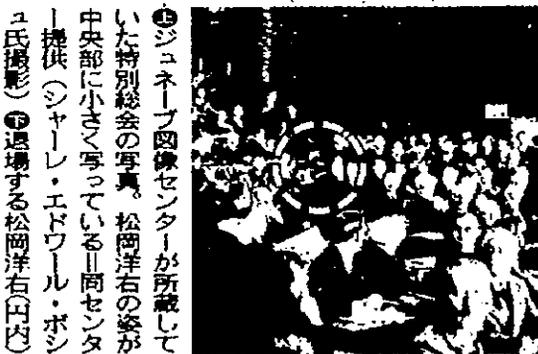
拉致被害者支援と「格差」

拉致被害者支援と「格差」

日本政府は、拉致被害者の支援に力を入れている。しかし、残留孤児の支援は、格差がある。原告団は、日本政府の責任を問うた。日本政府は、原告団の主張を認めず、賠償命令を出さなかった。

1933年 松岡全権が国際連盟退席

昭和史の舞臺場所判明



大使 美根慶樹

【ジュネーブリ大野良祐】1933年2月24日、ジュネーブで開かれた国際連盟の特別総会で、満州国を不承認とするリットン報告書をめぐって各国と激しく対立した日本の全權代表松岡洋右（1880～1948）が席を立ち、議場を後にした。約1カ月後の日本の連盟脱退につながる歴史的名の総会がジュネーブのどこで開かれたか。諸説あったその場所が連盟本部近くの「軍縮分館」だと、松岡の後継にあたる外交官が1年がかりで特定した。連盟を引退した国連に戦後日本が加盟して、今年で50年。「日本外交の過去を振り返る上で貴重な発見」と専門家は見ている。

調査をしたのは、ジュネーブに駐在する軍縮分館が、当時の新聞記事や国際日本政府代表部の美根慶樹大使（83）も、場所に関する記述がない。脱退当時国際連盟本部が置かれていたジュネーブのレマン湖北岸の「パレ・ウイリソン」だと言われている。湖の南岸にあつて84年に焼失した「遺跡ビル」との説も近年有力になってきた。

ジュネーブ国際センターが所蔵していた特別総会の写真。松岡洋右の姿が中央部に小さく写っている。同センター提供（シャール・エドワール・ボッシュ氏撮影）

失国焼跡に 87年に 分館縮軍のジュネーブ

国際連盟脱退、きつかけとなったリットン調査団報告（満州）（当時）の日本の権益にも一定の理解を示したが、満州国を不承認としたことに日本は反発。33年2月、日本だけ反対の42対1（棄権1）で報告書が採択され、日本代表は直後に議場を退出。翌月、連盟脱退を通告した。

盟本部が置かれていたジュネーブのレマン湖北岸の「パレ・ウイリソン」だと言われている。湖の南岸にあつて84年に焼失した「遺跡ビル」との説も近年有力になってきた。しかし、美根大使が調査したところ、これらのビルは松岡全権退席の写真と構造物が異なっていた。美根大使は、米インディアナ大学の国際連盟アーカイブの写真を取り寄せるなど調査を続け、今年8月、ジュネーブの風景や建物の写真約45万点を所蔵するジュネーブ市立国際センターで一枚の写真を発見。33年の総会冒頭の写真で、中央部に松岡全権が小さく写っており、退席前に撮られたものとみられた。場所について「軍縮分館」の記述があった。

この建物は87年に焼失。その後空き地になっていたが、保育園が足りなかったという市民の要望で昨年、保育園がつくられ、今は幼児約100人が通っている。美根大使は「満州事変で孤立、危険な状況にあつたが、各国の意見を拒絶した。今では考えられない選択だ。なかなか動かない軍縮交渉を担当して来た大使として、特別な感慨を持って教訓に生きてきたと話している。

大使が1年かけ調査

日本も松岡の人生も

「松岡洋右——その人間と外交」などの著書がある三輪公忠・上智大名誉教授（国際関係史）の話。外交史研究者の間では、ジュネーブの国際連盟特別総会で松岡全権が議場を去り、その後連盟脱退を退

針路を誤らせた場所

告したという事実があればよく、場所は特定されていない。ひとつの発見だ。脱退当時は日本で「外交の独立」ともてはやされたが、外交に独立はありえない。どんなことも集まって議論し解決策を探

る、という会議外交に日本は慣れていた。会議場から絶対に逃げないというのがその根幹だ。松岡にも脱退は通告だとの認識があったが、帰国すると、右翼の主張が幅をきかせる世論のなかで英雄扱いになっていた。日本も松岡の人生も針路を誤った。

2006.12.6 朝日(4)

南京陥落追悼行事 サンフランシスコ会場

【ロサンゼルス＝松尾理也】

1937年12月の南京陥落を被
害者の視点から記念する追悼行
事「南京祭」が、サンフランシスコ
での会場を、これまでのチャ
イナタウンから場所を移し、今
年は日本町(ジャパン・タウン)
で9日、開かれることがわかっ
た。会場使用申請の段階では、
主催団体の性格などについて明
確な説明がなかったといひ、会
場を提供する北加日本文化コミ
ュニティーセンター(JCCC)
NCC)側は、困惑の表情だ。

9日の南京祭は、華僑団体の
「世界抗日戦争史実維護連合
会」をはじめ、サンフランシスコ
の中国系米国人、故アイリス
・チャン氏を記念した論文コン
gress」の開催を管理す
るJCCCNCC側は団体の性格
を把握しないまま許可したとい
う。

「なぜ日本町で…」困惑

コ・ベイエリアの市民団体が主
催。「祭」とは追悼行事の意
味。行事の案内状によると、ス
ティーブ・ウエストリー州会幹
監査官らがスピーチを行うほ
か、史実認定について批判的多
く、

デストの発表会なども行われ
る。関係者によると、会場の使用
をめぐっては当初、本来の主
催団体の頭文字を並べた略称を
団体名として、許可申請が出さ
ず、

場所用意した上で変更を打診
したが、イベント主催者側は法
的正当性を主張し、場所変更
の受け入れを拒否したという。
JCCCNCC運営評議会のカ
ズ・マニワ会長は、「センター
また、日本政府に対し、「国

「その後のイベントの性格が判
明し、JCCCNCC側は代替の
場所用意した上で変更を打診
したが、イベント主催者側は法
的正当性を主張し、場所変更
の受け入れを拒否したという。
JCCCNCC運営評議会のカ
ズ・マニワ会長は、「センター
また、日本政府に対し、「国
家としての謝罪」や「侵略の犠
牲者への補償」を客観的で正確
な数値の使用など、戦争の歴
史を正しく伝えるための努力の
義務付け」などを要求するよ
う、呼びかけている。

2006.12.10
厚紙 5面

世界のHIV(エイズウイルス)感染者の約3分の2にあたる約2470万人が暮らすサハラ砂漠以南のアフリカ。国連合同エイズ計画は特に女性への感染拡大に警鐘を鳴らしている。世界エイズデー(12月1日)を前に、推計約130万人の感染者を抱えるエチオピアでの非政府組織(NGO)「国際家族計画連盟」の取り組みを報告する。「バハルタール(エチオピア北部)で高層興成(写真も)

エイズと向き合う

エチオピアレポート

●上●

ナイル川流域の一つタナ サハラ砂漠以南のアフリカに面するエチオピア北部 カでは女性への感染の広がりの街バハルタール。「6番り」が顕著だ。エチオピアで「街」と呼ばれる地区に青をも感染者の約6割を女性がひきこもり出身の女性が集まっている。3層ほどの木にさらされている女性たち遣バラック。室内には簡易の予防知識は不十分だ。ベッドと食器。月約1000 「国際家族計画連盟」率ズル(約1400円)で開 下の現地NGO「エチオピア借りし、稼ぎは客一人あた ア家族計画協会」は今年もり10〜15フルだという。 月、予防知識を教える「移

「5番街」の女たち



「以前はコンドームの使用を巡りトラブルもあったが、今は変わってきた」と話す女性たち
＝バハルタールの移動診療所

知識広める 移動診療所

「移動診療所」を5番街の近所 約30人にコンドームの使い方に開いた。カウンセラーの方や避妊法などを伝える。タワベチさんは「白あたり HIV検査も受けられる。

親同士が決めた結婚が無効で家を出た。「性について何が確実に増えている」。手応えを感じている。



「エイズよりも妊娠や他の性感染症を恐れて来る女性が目立つ」という。
「今はただ、ゆっくり眠りたい」。ヤイエシさん(19)は13歳でタナ湖の北岸から5番街にやって来た。 会ができてから、コンドーム

都会を尋ねて故郷から出てきた10代の女性も多い。「普通に学校で学びたい」。ここにきて3年目のトックストさん(18)は今、「6番街」から抜け出したいと思っている。
かつて売春に携わっていたボランティアのスフランさん(23)は自らの体験を語りながら女性たちに移動診療所を紹介し、コンドームの普及を呼びかける。「結果を知るのが不安で彼女たちは検査を避けがちだ。しかし、エチオピア家族計画協会ができてから、コンドーム

2006. 11. 28 日(木) 6面

恋人の腕つかんだら逮捕

【サンフランシスコ時事】停車した車の中で口論となり、日本人女性が恋人の米国人男性の腕をつかんだところ、男性に警察に通報され、逮捕された。米カリフォルニア州で最近、邦人旅行者や在住者が「配偶者暴力(DV)」容疑で逮捕、拘束される事件が頻発している。在サンフランシスコ日本総領事館は11月30日、日米の制度の違いへ

米国で日本人旅行者ら

DV容疑

の認識不足に起因するケースもあるとみて、注意を呼び掛けた。州北部では、邦人逮捕の容疑として、DVが交通違反に次いで多い。州の厳格なDV防止法に基づき、警官は男女間で深刻な暴力が発生する前でも、予防措置的に当事者を逮捕する権限を持つ。最近あった事例では、旅行中にコインランドリーで口論となり、邦人の夫が米国人妻

の腕をつかんだところ、通行人に通報され、夫は逮捕。警察は妻の弁明を聞き入れなかったという。

拘束されると、2万5000～5万円(約290万～約580万円)の保釈金が必要となるなど、精神的、経済的苦痛が大きい。総領事館は「日本でも米国でもDVは犯罪と十分に認識する必要がある」と注意を促した。

2006.12.25日(9)

86

恋人の腕つかみDV容疑で逮捕

米で邦人旅行頻発

【サンフランシスコ】時事一停車した車の中で口論となり、日本人女性が恋人の米国人男性の腕をつかんだところ、男性に警察に通報され、逮捕された。米カリフォルニア州で最近、邦人旅行者や在住者が「配偶者暴力(DV)」容疑で逮捕、拘束される事件が頻発している。在サンフランシスコ日本総領事館は11月30日、日米の制度の違いへの認識不足に

起因するケースもあるとみて、注意を呼び掛けた。

州北部では、邦人逮捕の容疑として、DVが交通違反に次いで多い。州の厳格なDV防止法に基づき、警官は男女間で深刻な暴力が発生する前でも、予防措置的に当事者を逮捕する権限を持つ。最近あった事例では、旅行中にコインランドリーで口論となり、邦人の夫が米国人妻の腕をつかんだところ、通行人に通報され、夫は逮捕。警察は妻の弁明を聞き入れなかったという。

2006.12.3 東京(朝) 26面

レイプ被害 4人の証人不要に

女性擁護の改正法成立

【バンコク＝大場司】

レイプされた既婚女性が
姦通（かんつう）罪に問
われてしまうなど、欧米
から女性の権利侵害との
批判が強かったパキスタ
ンの「ブドゥード法」を
見直す改正法が、このほ
ど成立した。欧米を凌ろ
うに、穏健なイスラム国
家を首指しているムシャ
ラフ大統領の政策だが、
イスラム保守派は猛反発

パキスタン 保守派は反発

している。
一九七九年施行の同法
はイスラムの教えに定め
られた罪と罰を規定した
法律で、夫婦以外の男女
の性交は姦通罪に問われ
る。既婚女性がレイプ被
害を訴えた場合、イスラ
ム教徒4人の証人が必要
で、証人がそろえられな
い場合は逆に姦通罪に問
われてしまう。
今回の法改正で姦通が
罪に問われること自体は
変わらないが、英国の影
響を受けた刑法に従って
裁かれる。既婚女性がレ
イプ被害を訴えた場合、
4人の証人をそろえる必
要はなくなり、証拠に基
づく公正な裁判が受けら
れるようになった。
来年秋に任期切れを迎
えるムシャラフ大統領に
とって、法改正は、欧米
会議員が辞表を提出する
機えをみせている。

同時に、女性の権利擁護
で統投への国内支持をふ
ける狙いがある。法改正
を扱ったテレビ討論番組
を仕組むなど、国民の関
心を味方につけたことが
成功した。

2006.12.6 東京(朝)7面